

ふれあい文化の祭典 県内各地で開催中!

11月のイベント

作品募集中 締切間近!

第30回兵庫ふれあい美術展 10月31日(木)締切



兵庫短歌祭

短歌作品を募り、優秀な作品を発表して顕彰します。



【日時】11月2日(土)13時~16時30分【場所】神戸市立中央区文化センター【問い合わせ】☎0790-85-0021兵庫県歌人クラブ

兵庫県いけばな展(川西市会場)

阪神北地域のいけばな協会会員によるいけばな展。【日時】11月9日(土)、10日(日)10時~17時【場所】アステ市民プラザ【問い合わせ】☎080-4564-1758 兵庫県いけばな協会事務局



ひょうご洋舞フェスティバル

「Future!」ほか2作品を上演します。



【日時】11月3日(日・祝)18時~20時【場所】県立芸術文化センター ※有料【問い合わせ】☎078-362-7086 兵庫県洋舞家協会

兵庫県いけばな展(神戸会場)

【日時】11月13日(水)~18日(月)10時~19時 ※15日(金)、18日(月)は17時閉場 ※有料



【場所】大丸ミュージアム神戸【問い合わせ】☎080-4564-1758 兵庫県いけばな協会事務局

音楽とダンスの祭典 in Hyogo

一般650組と日本のトップダンサーが生バンド演奏で踊ります。【日時】11月4日(月・振休)12時~16時【場所】神戸常盤アリーナ【問い合わせ】☎079-293-0297 兵庫県ダンススポーツ連盟



第36回全国手工芸美展 in ひょうご

ぬくもりのある手作り作品を紹介する全国展を開催します。【日時】11月15日(金)~17日(日)10時~17時【場所】原田の森ギャラリー【問い合わせ】☎080-5305-7902 全国手工芸美展実行委員会



題字：井茂圭洞(書家・文化勲章受章者)

448号

2024年10月号

SNS やっています!



Facebook



X (旧Twitter)



YouTube



Instagram

兵庫県芸術文化協会

(公財) 兵庫県芸術文化協会文化振興部 〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号(兵庫県民会館内) Tel.078-321-2002 編集・発行人/西上三鶴 (公財) 兵庫県芸術文化協会理事長

▼ <https://hyogo-arts.or.jp>



ふるさとウォーク 谷口義子先生と歩く 阪神間モダニズム建築を訪ねる ~旧甲子園ホテルから旧大庄村役場へ

参加者を募集 締切10月31日(木)



昨年の谷口先生と阪神間モダニズム建築を巡るウォーキング企画が大変好評だったことから、第2弾を実施します。

今回は、近代建築の巨匠“フランク・ロイド・ライト”の遺志を継ぐ武庫川女子大学甲子園会館(旧甲子園ホテル)、土木学会選奨土木遺産に選ばれたアーチ橋の武庫大橋、建築家・村野藤吾の設計で国の登録有形文化財の大庄南生涯学習プラザ(旧大庄村役場)等を訪れます。

【日程】12月9日(月)【集合場所】JR 甲子園口駅に13時集合

【コース】JR 甲子園口駅集合→武庫川女子大学甲子園会館(旧甲子園ホテル・見学)→武庫大橋→大庄南生涯学習プラザ(旧大庄村役場)→道意神社→阪神尼崎センタープール前駅解散(行程は約4.3キロで所要時間は約3時間半)

【参加費】一般4,500円、友の会会員3,000円(甲子園会館オリジナルグッズ代、傷害保険料を含む)【定員】20名※応募者多数の場合は抽選。歩きやすい靴、服装でご参加ください。



かつて「東の帝国ホテル・西の甲子園ホテル」と称された、武庫川女子大学甲子園会館(旧甲子園ホテル)



【講師】谷口義子

神戸学院大学非常勤講師。NHK 神戸放送局「新兵庫史を歩く」の調査・台本制作、NHK連続テレビ小説『べっぴんさん』風俗考証などを担当。2017年にNHK 総合「プラタモリ」神戸編に出演。

【申し込み方法】④往復ハガキ、⑤FAX、⑥メールのいずれか ①催し名②参加人数(2名まで)③申込者全員の氏名、ふりがな、生年月日、住所、携帯電話番号④友の会の方は会員番号を明記して、兵庫県芸術文化協会(〒650-0011神戸市中央区下山手通4-16-3、⑧078-321-2139、⑨seibun@hyogo-arts.or.jp)へ。 《締切(④⑤⑥共通)》10月31日(木)必着

兵庫県民会館の貸館等施設利用の停止に伴う当協会の業務について

今年の11月以降、兵庫県民会館では会議や講座等のご利用ができなくなります。

また、兵庫県民会館に入居している当協会は、移転することになります。なお、現時点では移転時期は、未定です。

これに伴い、当協会の業務について下記の点にご注意ください。

記

- 1 移転するまでの間は、引き続き、兵庫県民会館で業務を行いますので、後援名義の申請や講座等の申し込み、ひょうごアーティストサロンへの相談等の際は、引き続き事務局までお越しくください。
なお、11月から県民会館のコインパーキングは利用できません。
- 2 兵庫県民会館で開催していた各講座の会場は、10月以降は別会場に変更となります。詳細は講座ごとにご案内します。
- 3 ロビーコンサート(毎週第2土曜日に開催)や新進芸術家育成プロジェクト・リサイクルシリーズについては、10月以降、兵庫県民会館での開催はありません。

【詳細については、下記までお問い合わせください】

- ・後援名義に関すること/総務部☎078-321-2001(土日祝休み) ・協会主催の講座等の事業、友の会に関すること/文化振興部☎078-321-2002(同)
- ・ひょうごアーティストサロンに関すること/ひょうごアーティストサロン☎078-321-2005(水木日休み)



「アート de 元気ネットワークひょうご2024」秋のイベント 続々スタート

たつのアート2024



「たつのアート2024」は、『水の魔法』をテーマに、11月9日(土)～24日(日)、アポロスタヂオ、ガレリアにて、絵画や音響インスタレーション、アニメーション上映など(無料)開催されます。国指定永富家住宅では、河合美和個展(たつの市教育委員会主催、たつのアート共催)有料も同時開催されます。また、10月14日(月・祝)には、たつの市龍野町にて、同市出身の作曲家・薮田翔一氏のオペラ「女王卑弥呼」(池田理代子脚本)より、アリアなどを新進気鋭のソリストが奏で、地元の西播磨交響楽団が演奏を担当します。

【出演】小川葉奈(ソプラノ)、石田滉(メゾソプラノ)、ゲスト:村田孝高(バリトン)原田芳彰(指揮)【場所】赤とんぼ文化ホール(たつの市)【料金】応援席10000円、S席5000円、A席4000円、B席3000円。【問い合わせ】たつのアート実行委員会事務局 ☎0791-63-3555



風と光のページェント2024



ハロウィンをテーマにした光のイベント「風と光のページェント2024～ハロウィンな夜～」が、あさご芸術の森で開かれます。約8000個のキャンドルを並べて野外彫刻作品や沿道をライトアップし、ハロウィンにちなんだイベントも実施。会場の一区画では、現役作家や芸術文化観光専門職大学による華やかな演出で彩りを加えます。

【会期】10月19日(土)～20日(日)18時～21時【場所】あさご芸術の森美術館周辺(朝来市)【料金】無料【問い合わせ】あさご芸術の森美術館 ☎079-670-4111



日韓アート国際交流「Iron Road Project」



IKUHART PROJECT2024は、「鉄と現代アート」をテーマにした日韓アート国際交流「Iron Road Project」を開催しています。韓国の鉄の生産地「加耶」から淡路島育波までの海路を鉄の道「アイアンロード」と名付け、交流の歴史をアーティストが追体験することがねらい。相互の国で交流し、制作活動に取り組む企画です。

▶日韓交流展◀【会期】11月1日(金)～30日(土)【場所】五斗長垣内遺跡活用拠点施設(淡路市)▶シンポジウム◀【会期】11月2日(土)10時～12時【場所】同上▶古代史研究会◀【会期】11月24日(日)10時～12時【場所】同上【問い合わせ】IKUHART事務局 二木 ☎090-3706-6315



豊岡アートシーズン2024



豊岡アートシーズン2024(秋冬期)が、10月1日(火)からスタートしました。豊岡市内の多彩な文化芸術プログラムを5月～9月の春夏期と10月～翌年3月までの秋冬期に分け、一体的に広報する取り組みです。

音楽や演劇、古典芸能などの様々なジャンルの60以上のプログラムが市内各所で実施されます。【問い合わせ】豊岡アートシーズン事務局 ☎0796-23-1160



城崎国際アートセンター (KIAC) コミュニティプログラムとよか音楽めぐりコンサートの様子

催物情報 イベントガイド

横尾忠則現代美術館 ☎078-855-5607

●レクイエム 猫と肖像と一人の画家 ～12月15日(日)
「死」を見つめ、描き続けてきた横尾忠則が、これまでに見送ってきた親しい人々と愛猫に想いを馳せる展覧会。愛しい者たちが彼岸と此岸を往来し、時空を超えて共存するココオワールドをご体感ください。
※入場料700円ほか【友の会割引あり】

兵庫県立考古博物館 ☎079-437-5589

●秋季特別展「うつりゆく甲(よろい)と冑(かぶと)ー弥生から江戸へー」 ～11月24日(日)
弥生時代から近世までの、兵庫県内外で出土・伝世した代表的な甲冑を一堂に紹介し、その変遷をたどるとともに、戦いに臨んだ武人たちの甲冑に込められた思いを探ります。
※観覧料500円ほか【友の会割引あり】

兵庫県立兵庫津ミュージアム ☎078-651-1868

●企画展「イワシとニシンと兵庫津の商人ー江戸時代、サカナは肥料だったー」
北海道の魚肥を積んだ北前船や魚肥を買う尾州廻船でにぎわう江戸時代後期の兵庫津の様子を古文書や歴史資料で紹介いたします。
※観覧料300円ほか【友の会割引あり】 10月12日(土)～12月8日(日)
🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切10月11日(金)必着

兵庫県立歴史博物館 ☎079-288-9011

●特別展「ひょうご鉄ものがたり」 10月5日(土)～11月24日(日)
ひょうご歴史研究室を中心に解明を進めてきた「播磨のたたら製鉄」の特質、兵庫県域での鉄づくりの歩みをさまざまな歴史資料で紹介いたします。
※観覧料1000円ほか【友の会割引あり】
🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切10月11日(金)必着

原田の森ギャラリー ☎078-801-1591 ※入場無料

- 第17回 MARBLE 展(東館1・2階) 絵画・染織・陶芸約50点 10月1日(火)～10月6日(日)
- 第49回こうべ芸文美術展(本館1・2階) 書・絵画・写真・工芸・立体ほか約300点 10月2日(水)～10月6日(日)
- 第11回白洋会展(東館2階) 油彩・水彩・日本画約30点 10月8日(火)～10月13日(日)
- 第29回二元会兵庫支部展(本館1・2階) 油彩・水彩・アクリル・日本画約200点 10月9日(水)～10月14日(月)
- 後藤季代子個展(東館1階) 油彩・パステル約30点 10月9日(水)～10月14日(月)
- 第77回飛雲展(東館:特別陳列 上田桑鳩とその周辺)(全館) 書約400点 10月18日(金)～10月20日(日)
- 「金繕い」と「花の画」展(東館1階) 金繕い作品・顔彩画約200点 10月23日(水)～10月27日(日)
- 神戸海星女子学院美術部 OG 会展(東館2階) 書・油彩・工芸・彫塑・パッチワーク・トールペインティング約60点 10月23日(水)～10月27日(日)
- 第37回全国シルバー書道展(兵庫展)(本館2階) 書約550点 10月26日(土)～10月27日(日)
- 第21回ファミリー書展(本館1階) 書約3700点 10月26日(土)～10月27日(日)
- niche 展(東館1・2階) 絵画・児童画約200点 10月30日(水)～11月3日(日)
- キャンバスアート展～マイ・ムーブメント～(障害者アートギャラリー) 水彩・アクリルほか約23点 10月1日(火)～12月27日(金)

兵庫県立美術館 ☎078-262-1011

●特別展「石岡瑛子 1(アイ) デザイン」 ～12月1日(日)
世界的に活躍したデザイナー・石岡瑛子による広告、舞台、映画などのポスターやCM、スケッチなど400点以上の作品を一挙に公開する展覧会。
※観覧料1600円ほか【友の会割引あり】
🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切10月11日(金)必着

プレゼントのご応募について

①希望プレゼント名 ②〒住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤友の会会員の方は会員番号 ⑥ご意見・ご感想を明記し、ハガキかFAXで送付。
*応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。
*応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会にて厳重に管理し、プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。
〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3 (公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係 FAX 078-321-2139

info 兵庫県立芸術文化センター

【申込み・問い合わせ】☎0798-68-0255 10時～17時・月曜休み ※祝日の場合翌日



https://www.gcenter-hyogo.jp

アクセス ▶ 阪急西宮北口駅南改札口スグ(連絡デッキで直結)

■ JR 西宮駅より徒歩約15分(阪急バス7分)

ロボット

「ロボット」の語源となった、カレル・チャペックによるSF戯曲の名作！ 約100年前に書かれた本作を、実力派俳優により、シニカルかつ不条理なドラマとして現代に舞台化。ロボットと人間の共存が進む今、私たちに様々な問いを投げかける話題作です。

原作：カレル・チャペック「ロボット」

(海山社・栗栖茜 訳)

潤色・演出：ノゾ工征爾

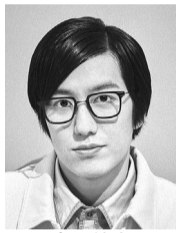
出演：水田航生、朝夏まなと／渡辺いっけい ほか

【日時】12月14日(土) 15時、15日(日)13時

【場所】芸術文化センター 阪急 中ホール

【入場料】9,500円(全席指定)

©阪野貴也



水田航生



朝夏まなと



渡辺いっけい

世界音楽図鑑 ケルティック・コーラス アヌーナ

神秘的な国アイルランドの国民的コーラス・グループが中世の響きをよみがえらせる！

男女混声による透明度の高いハーモニーは、まるで天上から聴こえてくるかのよう…！ 明日へのエネルギーをチャージしませんか？ 演奏曲はダニー・ボーイ、グリーン・スリーヴス、スカポロー・フェアほか

【日時】11月22日(金) 18時30分

【場所】芸術文化センター KOBELCO 大ホール

【入場料】A席4,000円 B席3,000円、C席2,000円、D席1,000円



スペイン国立バレエ団

フラメンコの情熱×バレエの洗練！スペイン舞踊の最高峰として世界を魅了する本バレエ団。精鋭ダンサーたちが贈るバレエ団の代表作「ボレロ」ほか、まさしく「スペインの情熱」という言葉を体現するような2時間のプログラム。心が震える、最高峰のステージをご堪能ください。

【日時】11月29日(金) 14時

【場所】芸術文化センター KOBELCO 大ホール

【入場料】A席15,000円 B席12,000円、C席9,000円、D席7,000円、E席5,000円



©YUKI OMORI

info ピッコロシアター・兵庫県立ピッコロ劇団

【申込み・問い合わせ】☎06-6426-1940 9時～21時・月曜休み ※祝日の場合翌日



https://piccolo-theater.jp 兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます(本人のみ、事前予約・要会員証)

アクセス ▶ JR 宝塚線塚口駅西出口より、西へ徒歩約5分

■ 阪急神戸線塚口駅南出口より、南東徒歩約8分

ピッコロシアター鑑賞劇場

文学座「撮」

舞台美術家・朝倉撮。独創性あふれる舞台美術を作り続け、生涯に手掛けた舞台は1600本以上。彼女の前半生は時代と闘い、挑戦を続けた日本画家だった。

綿密な取材と膨大な資料から浮かびあがってきた朝倉撮の真実とは。築地小劇場開場100周年に文学座が満を持して放つ日本画家・朝倉撮の物語！

【作】瀬戸口 郁 【演出】西川信廣

【出演】新橋耐子、原 康義、富沢亜古、鈴木弘秋、神野 崇、川辺邦弘、細貝光司、荘田由紀、越塚 学、日景温子、音道あいら、杉宮匡紀、キクチカンキ、野村今日子

【日時】11月9日(土) 14時30分／10日(日) 13時30分

【場所】ピッコロシアター 大ホール

【入場料】全席指定 一般5,000円 25歳以下 2,000円



新橋耐子



富沢亜古



荘田由紀

2024ピッコロ寄席「桂吉朝一門会」

年に5回開催されるピッコロ寄席。毎年12月は、上方落語の本格派・故桂吉朝の名を遺し芸を継ぐ落語会「桂吉朝一門会」を開催しています。

【出演順・演目】

「天災」あさ吉、「妻の酒」佐ん吉、「蛸芝居」よね吉、中入、「宗太郎岬」しん吉、「夢の革財布」吉弥

【日時】12月14日(土) 14時 【場所】ピッコロシアター 大ホール

【入場料】全席指定 一般3,000円 高校生以下1,500円 【発売日】10月10日(木)



桂あさ吉



桂吉弥

ピッコロ演劇学校 本科・研究科 令和6年度 前期発表会 Piccolo Passo ～小さな一歩～

2024年4月入学の学校生たちによる初めての舞台、成果発表会を開催します。

<入場無料・当日自由入場>

《本科》41期生『「あっ」～4つのオムニバス～』

【台本・演出・出演】ピッコロ演劇学校本科41期生

【日時】10月26日(土)17時／27日(日)14時

【場所】ピッコロシアター 中ホール

《研究科》40期生『盛夏 一長崎より』シーン発表

【台本・演出】島守辰明(兵庫県立ピッコロ劇団)

【出演】ピッコロ演劇学校研究科40期生

【日時】11月2日(土)17時／3日(日)13時

【場所】ピッコロシアター 中ホール



本科 2023前期発表会



研究科 2023前期発表会

現代書の総合展

第77回 飛雲展

特別陳列 ー 上田桑鳩とその周辺 ー (東館1階展示室)

● 作品解説会 19日(土)13:00～ 於：本館1階展示室

と き 令和6年10月18日(金)～20日(日) 10時～17時 (最終日は16時まで)

と ころ 原田の森ギャラリー (兵庫県立美術館 王子分館) (神戸市灘区原田通3-8-30) ☎(078)801-1591

主 催 飛雲会

後 援 兵庫県・神戸市・神戸市教育委員会

(公財)兵庫県芸術文化協会・(公財)神戸市民文化振興財団

神戸新聞社・奎星会・兵庫県書作家協会

飛雲会 〒651-0095神戸市中央区旭通5-3-12 竹下ビル3F ☎(078)261-2575

ピッコロ演劇学校 ピッコロ舞台技術学校

兵庫県立尼崎青少年創造劇場(ピッコロシアター)は、人材育成や芸術活動の裾野を広げていく拠点として、1983年(昭和58年)に「ピッコロ演劇学校」、1992年(平成4年)に「ピッコロ舞台技術学校」を開設。舞台作りの楽しさや面白さを味わいながら、表現力や創造力を身につけ、将来の演劇創造と地域コミュニティづくりに貢献できる人材を育成しています。

週2日・夜間開講で、社会人・学生でも無理なく通えます。リーズナブルな授業料で、充実の講師陣。未経験でもイチから学べます！ 劇場ならではの絶好の環境で、仲間と舞台を創る喜びを！

▶ オープンキャンパス ピッコロ舞台技術学校 12月17日(火)18時
ピッコロ演劇学校 2025年1月12日(日)14時

地域文化を考えるシンポジウム 今年は丹波で

県内各地域における文化振興の現状や課題、事業の推進方策等について情報交換や協議を行うことで、今後の地域文化の活性化を図るシンポジウムです。今年のテーマは「地域づくりと文化活動」。兵庫県地域文化団体協議会と丹波文化団体協議会、そして当協会が主催します。

【日時】10月31日(木)12時～16時

【場所】丹波の森公園ホール(丹波市柏原町柏原5600)

【参加費】3,000円(資料代)

【問い合わせ】丹波の森公園 ☎0795-72-5170

2024兵庫県文化賞受賞者小品展

10月は県内4会場を巡回(丹波市・豊岡市・加古川市・淡路市)



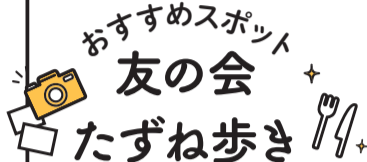
兵庫県文化賞受賞者から寄せられた小作品を展示する「兵庫県文化賞受賞者小品展」は、10月に4会場を巡回します。

10月の小品展スケジュール ▶ 10日(木)～13日(日) / 丹波の森公園 ▶ 18日(金)～20日(日) / 但馬文教府 ▶ 23日(水)～26日(土) / 兵庫県いなみ野学園 ▶ 30日(水)～11月2日(土) / 淡路文化会館

但馬文教府(豊岡市)での会期中の19日(土)には、近くのコウノトリ但馬空港で「2024コウノトリ但馬空港 開港30周年記念 空の日スペシャルイベント」が開催されます。記念セレモニーに加え、チャーターフライトなど、楽しいイベントが実施されます。小品展とあわせて、ぜひご参加ください。



コウノトリ但馬空港の開港記念イベントはこちら



あさご芸術の森美術館—淀井敏夫記念館— 多々良木ダムの真下に芸術空間 ふるさと創生基金契機に 今年25周年

朝来市を流れる円山川水系の多々良木川。川沿いを上流へ進むと「あさご芸術の森美術館」があります。美術館の奥は巨大な石積み壁で遮られ、その先に多々良木ダムと人造湖が広がっています。ダムの直下に美術館がある例は全国でも稀だそうです。

1999年に開館し、今年で25周年を迎えます。きっかけは竹下内閣のふるさと創生基金事業。全国の自治体に配られた1億円の使い道のアイデアを住民アンケートによって募り、旧朝来町(2005年の4町合併で朝来市)は「あさご芸術の森構想」を計画しました。手始めに1994年から野外彫刻の全国コンクールを毎年実施し、大賞、準大賞の作品を多々良木地域に設置していきました。

一方、多々良木ダムの建設工事が終わった関西電力から、不要となった現場事務所の跡地利用で朝来町へ声がかかり「美術館構想」が浮上。並行して朝来町出身の彫刻家で文化勲章受章者の淀井敏夫氏(1911～2005)から故郷へ作品を寄贈したいとの申し出があり、「淀井敏夫記念館」とする方針が決まりました。敷地・建物は関西電力が所有、運営は朝来市という「公設民営」ならぬ「民設公営」方式の美術館です。

淀井氏は東京芸術大学で教授、名誉教授を務め、全国約60カ所に野外彫刻作品が設置され



多々良木ダム湖

ています。美術館は氏の作品約150点を所蔵、開館当初から1階の常設展示室と約1000㎡もの広大な野外彫刻庭園で展示してきました。かつては姫路駅前、現在は姫路港に設置されている『希望』のFRP作品は屋内で、氏が最後に発表した『朝来、サナカの思い出』は野外で鑑賞できます。



作品「希望」

他には明治から昭和にかけて活躍した地元出身の洋画家で、和田三造、白瀧幾之助、青山熊治の「生野三巨匠」の作品も収蔵しています。

常設展示とは別に、1階、2階の各1室で企画展示も催しています。10月の企画展は、2階で「第1回あさごビエンナーレ 優秀作品展」を27日まで開催。94年に始まり、時代の変化に合わせておよそ10年周期で見直しつつ、継続実施してきた全国コンクールの第4弾で、プロまたはプロを目指す作家の支援が目的です。今年25都道府県から151点集まった平面作品の中から、入選62点が展示されています。大賞は地元朝来市の椿野聖梨さん(29)の油彩画「曲がり道」が受賞しました。

1階展示室では花房さくら個展「スタア！」が10月14日まで開かれています。淡路島在住の女性作家によるネコを題材にしたユーモラスな木彫作品が見どころです。

美術館の入館者は年間約1万5千人。25周年の今年、50万人を達成しました。館外の多々良木川沿いは「あさご芸術の森」として整備され、野外彫刻の作品を観覧しながら散策を楽しむことができます。(2面に関連記事)



作品「朝来、サナカの思い出」。右奥の建物は美術館



おでかけ ちょっとメモ

▶あさご芸術の森美術館—淀井敏夫記念館—朝来市多々良木739-3。開館時間は10時～17時(入館は16時半まで)。休館は水曜および祝日の翌日(水曜が祝日の場合はその翌日)、年末年始。観覧料は一般500円(450円)、大・高校生300円、中・小学生200円。JR播但線新井駅下車、タクシーで8分。播但連絡道路朝来ICから車で約10分。☎079-670-4111

▶多々良木ダム=朝来市多々良木。関西電力が管理する発電専用ダム。堤高64.5mのロックフィルダム。1974年竣工。毎年6月、人造湖の周囲を走る「たたらぎダム湖マラソン大会」が開かれる。

読者プレゼント

あさご芸術の森美術館の招待券を抽選で5組10人に。応募方法は本紙2面。10月11日必着。

Our Field, Our SDGs
私たちのフィールド、私たちのSDGs



兵庫県民会館からのお知らせ

平素から兵庫県民会館をご利用いただき、ありがとうございます。

ご理解・ご協力をいただき実施してまいりました当館の詳細な耐震診断(時刻歴応答解析)の結果、直下型・長周期の両地震に対して、耐震性判断基準を満たしていないことが判明しました。

このため、**貸館等の施設利用業務は令和6年10月末日をもって終了**させていただくことになりました。ご了承くださいませようお願いします。

また、コインパーキングについても11月以降は利用できません。現在、県民会館に入居している各種団体等についても、順次、移転することとなりますが、移転までの間は引き続き業務を行っていますので、御用の関係者様は入館することができます。詳細は各団体にお問い合わせください。

去る8月24日から9月1日まで兵庫県民アートギャラリー特別展示室で開催しました「兵庫県民会館開館から56年&阪神・淡路大震災から30年記念パネル展」に数多くの皆さまのご来場を賜り、厚くお礼申し上げます。



兵庫県民会館ホームページ

お問い合わせ

TEL. 078-321-2131

FAX. 078-321-2138

<https://hyogo-arts.or.jp>

お電話(9時～18時)またはHPのお問い合わせフォームまで